

日本原子力学会シニアネットワーク連絡会(SNW)
第24回SNWシンポジウムのご案内

原子力政策大転換をかけ声倒れにするな
迅速・明確・持続的に成果を積み上げよ！

世界が地球温暖化抑制にむけ脱炭素社会の実現に取り組んでいるなかで、2022年2月のロシアのウクライナ侵攻により世界秩序は混乱しエネルギー資源の安定調達が困難な状況になりました。その結果、世界規模で資源ナショナリズムが先鋭化しエネルギー危機は一層厳しさを増しています。資源小国日本は、将来に亘るエネルギー安全保障体制の強化を持続的に取り組むことが求められています。さらにAIやEVなどで見込まれる電力需要の増加にも的確に対応するために、脱炭素・大型安定電源である原子力の役割が益々増大するものと予想されます。

このような状況下にあって、わが国では2023年2月に閣議決定された「GX実現に向けた基本方針」で2050年のカーボンニュートラル(CN)実現に向け原子力政策を大転換し再エネとともに原子力を柱とする電源構成の構築を意図した政策を制定しました。しかし、原子力を取り巻く足下の重要課題である新增設、バックエンド事業の促進、規制の予見性確保などの取り組みがかけ声倒れになっていないでしょうか。

本シンポジウムでは、原子力の最大限活用による安定供給と脱炭素実現への課題と道筋を明らかにし、今すぐその施策に着手することを提起したいと考えます。そのうえでエネルギー問題の専門家にご参集いただき、今後の取り組み課題と展望を深掘りして議論の要点を広く発信したいと考えております。

プログラム

- 日時：2024年10月1日(火)13:00～16:40 (開場 12:30)
終了後懇親会を行います(17:00～18:30)
- 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター内セミナーホール(センター棟4階417)
- 主催：(一社)日本原子力学会 シニアネットワーク連絡会(SNW)
- 共催：エネルギー問題に発言する会、エネルギー戦略研究会(EEE会議)
- 後援：(一社)日本原子力産業協会、(一財)日本原子力文化財団、
(一社)原子力国民会議
- 総合司会：星野知彦(SNW代表幹事)
- 開会挨拶：早野睦彦(SNW会長) (13:00～13:05)
- 来賓挨拶：滝波宏文氏(参議院議員、参議院農林水産委員長) (13:05～13:20)
- 第一部 基調講演 (13:20～14:10)
- 演題 「地球温暖化・エネルギー安全保障をめぐる国際情勢と日本の課題」
- 講演者 有馬純氏 東京大学・公共政策大学院教授

第二部 パネル討論

原子力の最大限活用に向けて (14:20～16:30)

モデレータ: 針山日出夫(エネルギー問題に発言する会 会長)

「パネル討論の狙いと進め方」 (14:20～14:30)

課題提起:(問題提起順) (14:30～15:30)

秋元圭吾 氏(RITE・システム研究グループリーダー)

「中長期電力需要の見通しについて～IT 需要の増大と産業等の電化」

加藤康子 氏(元内閣官房参与)

「原発新增設は待ったなし、官民で全力投入せよ！」

岡本孝司 氏(東京大学・原子力専攻教授)

「規制改革による規制の予見性・合理性付与を急げ！」

小澤典明 氏(株式会社 IHI 執行役員、元資源エネルギー庁次長)

「迅速、明確かつ現実的で責任ある政策を！」

<休憩> (15:30～15:40)

討論と意見交換 (15:40～16:40)

閉会 (16:40)

~~~~~  
17:00～18:30 懇親立食パーティ(会場は「カフェフレンズ」)を行ないます。ぜひご参加いただき、講師やパネリスト、参加者相互の交流を深めて頂きたいと存じます。  
~~~~~

参加登録にあたって

参加登録と参加費の払い込み: 申込締切 9月15日(日)

シンポジウム参加費(会場借用料等として): 1000円、(学生、プレスは無料)

◇ 講演資料は各自 WEB よりダウンロード願います。(9月15日後に改めてご連絡します)

懇親会参加費: 2,000円(学生、プレスは無料)

参加ご希望の方は、日本原子力学会シニアネットワーク連絡会(SNW)ホームページ

<http://www.aesj.or.jp/~snw/sympo/sympo-index.html> より参加登録下さい。

備考 原子力学会会員の皆様へ

本シンポジウムは原子力学会 CPD 対象です。

CPD 登録を希望される方は、原子力学会会員番号を記載してお申し込み願います。

アクセス

小田急線 参宮橋駅(各停) 徒歩 8分

セミナーホール(4F)のあるセンター棟は正門
を入れて階段(エレベータも有)を上ったと
ころにある中央広場の右手の建物です。

